11月14日(月)～19日(土) こだいら 認知症週間

◆認知症関連図書・ポスターの展示
認知症に関する図書コーナーを設置します。
とき 11月12日（土）～24日（木）
ところ 図書館（分室をのぞく）

◆認知症関連の情報コーナー
認知症に関するポスターを掲示します。
とき 11月8日（火）～20日（日）
ところ 中央公民館1階廊下

◆医師による物忘れ相談会
とき 11月15日（火） 午後1時30分以降の指定する時間
ところ 福祉会館談話室
※医師は、テレビ会議システム（ズーム）で相談を受け付けます。
対象 市内在住で、物忘れなどの認知症の症状がある方、または家族の方
定員 3人
申込み 10月20日（木）から、11月1日（火）までに、地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691

◆オレンジカフェ
認知症の方とその家族、地域の人が集まり、一緒にレクリエーションや、会話を楽しむ場です。
とき 11月16日（水） 午後2時～4時
ところ 福祉会館第2集会室
対象 市内在住で認知症の方とその家族
定員 15人
申込み 10月20日（木）から、地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691

◆認知症本人交流会
認知症の方同士で、日々感じる思い、それぞれの趣味や好きなこと、思い出話など、話したいことを自由に、みんなで交流しながら気軽に話せる場所です。
とき 11月17日（木） 午後1時30分～3時
ところ 中央公民館学習室4
対象 市内在住で認知症の症状（物忘れなど）がある方
※家族の方も一緒に参加できます。
定員 10人
申込み 地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691

◆認知症サポーター養成講座
認知症サポーターは、認知症の方やその家族を見守る応援者です。講座では、認知症を初めて学ぶ方に、接し方などの基本知識を伝えます。
とき ①11月17日（木） 午後2時～3時30分、②11月18日（金）午後2時～3時30分
ところ ①上水新町地域センター集会室、②東部市民センター集会室
対象 市内在住・在勤の方
定員 ①15人、②20人
申込み 10月20日（木）から、①は地域包括支援センターけやきの郷へ（先着順）☎042（349）2321、②は地域包括支援センター小平健成苑へ（先着順）☎042（451）8813

◆物忘れチェック会
簡単な質問票による認知症の疑いがあるかの確認や、認知症予防の講話をします。受診が必要な方には、後日、医療機関への紹介状をお渡しします。
※講師はテレビ会議システム（ズーム）で講義します。
とき 11月19日（土） 午前10時～11時30分
ところ 福祉会館小ホール
定員 20人
申込み 10月20日（木）から、地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691

◆認知症関連講演会 認知症になっても自分らしく いきいき暮らす
認知症疾患医療センターの専門医が、認知症の正しい知識と認知症になっても、今までと変わらず生きがいや社会とつながりをもって暮らす大切さをお話しします。
また、地域包括支援センター職員が、市の認知症支援の取り組みや地域活動の様子もお伝えします。
とき 11月19日（土） 午後2時～4時
ところ ①福祉会館小ホール、②テレビ会議システム（ズーム）
対象 市内在住・在勤の方
定員 各50人
申込み 10月20日（木）から、①は電話で問合せ先へ（先着順）、②は11月9日（水）までに、電子メールで申込み、地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691

◆こだいら認知症週間講演会 家族介護教室
対象 市内在住の方
定員 20人
申込み 10月20日（木）から、地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691

◆自分と家族の終活を考える 人生の終末について
人生の最期は住み慣れた我が家でと考えていても、認知症や病気の悪化、一人暮らしで介護者がいないなど、自宅での生活が出来なくなることもあります。
人生の終末をどこで迎えるのか考えてみませんか。
とき 11月17日（木） 午後2時～3時30分
ところ 小川西町中宿地域センター集会室
対象 市内在住の方20人
定員 10月20日（木）から、地域包括支援センター小川ホームへ（先着順）☎042（347）6033の件名に「こだいら認知症週間講演会」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号を入力のうえ、問合せ先へ（先着順）
問合せ 高齢者支援課☎042（346）9539、✉kaigoyobo@city.kodaira.lg.jp

◆こだいら認知症週間講演会 家族介護教室
とき 11月19日（土） 午前10時～11時30分
ところ 福祉会館小ホール
定員 20人
申込み 10月20日（木）から、地域包括支援センター中央センターへ（先着順）☎042（345）0691
問合せ 高齢者支援課☎042（346）9539、✉kaigoyobo@city.kodaira.lg.jp

デートDV防止啓発講座

◆大人も知っておきたい、デートDVってなんだろう
デートDV（交際相手との間に起こるDV）について、NPO法人女性ネットSaya-Sayaの須藤延恵さんほかから学びます。暴力のない社会を目指してデートDVの理解を深めてみませんか。
とき 11月27日（日） 午前10時～11時30分
ところ ①小平元気村おがわ東多目的ホール、②テレビ会議システム（ズーム）
定員 各30人
※①は保育5人あります（1歳から就学前まで）。
申込み 10月20日（木）から、①は電話で問合せ先へ（電子メール可、先着順）、②は東京電子自治体共同運営サービスのホームページ（3面欄外QRコード）へ（先着順）
問合せ 市民協働・男女参画推進課☎042（346）9618、✉kyodo-danjo@city.kodaira.lg.jp

女性に対する暴力をなくす運動 パープルリボン運動

毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。パープルリボンは、女性への暴力の根絶を訴える運動の象徴です。パネル展示と冊子、人権啓発グッズの配布を行います。
とき 11月1日（火）～24日（木）
ところ 市役所1階ロビー
◆小平市女性相談室
生き方、仕事や働き方、家族のこと、パートナーからの暴力など、ひとりで悩まず気軽にご相談ください。
早めの相談が問題解決への第一歩です。
とき 火曜～土曜日 午前10時～午後4時
※月曜日は午後6時まで。
電話番号 042（345）2415
問合せ 市民協働・男女参画推進課☎042（346）9618

権利擁護セミナー 遺言書の基礎知識

遺言書に関する基礎知識を専門家から具体的に学びます。
とき 11月21日（月） 午後2時～4時
ところ 福祉会館4階小ホール
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 40人
主催 小平市社会福祉協議会
申込み 10月20日（木）から、権利擁護センターこだいらへ（電話可、先着順）☎042（342）8780

講演会 時間栄養学を知ろう

◆親子で実践したい初めての栄養学
食事の時間やリズムを意識していますか。
何を食べるかだけでなく、いつ食べるかによって同じ食事内容でも、学習や運動、仕事などのパフォーマンスは大きく変わります。効果的な食べ方などを早稲田大学時間栄養学研究所招聘研究員の古谷彰子さんから学びます。
とき 12月3日（土） 午後2時～3時30分 1時45分受付
ところ ①テレビ会議システム（ズーム）、②健康センター
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 ①70人、②30人
※保育あります（6か月以上、先着順、問合せ先へ）。
申込み 10月20日（木）から11月4日（金）までに、①は東京電子自治体共同運営サービスのホームページ（3面欄外QRコード）へ（先着順）、②は電話で健康センターへ（先着順）☎042（346）3701

ノルディックウォーキング教室

ノルディックウォーキングは、2本のポールを使って歩く全身運動です。姿勢の改善、シェイプアップ、肩こり解消、血行不良の改善にも最適です。秋が深まる中、多摩湖を目指して、健康増進のため歩きましょう。
※こだいら健康ポイント事業対象。
とき 11月13日（日） 午前9時15分から9時受付 雨天中止
ところ 萩山公園（東村山市萩山町2－3）
※天候不順の場合は、当日の午前7時以降に、市役所（☎042（341）1211）へお問い合わせください。
コース 萩山公園から多摩湖（約4.9キロメートル）
対象 市内在住・在勤・在学の方30人
持ち物 タオル、飲み物、ノルディックポール（お持ちの方のみ）、リュックなどの両手が空くバック
※動きやすい服装で参加してください。
※ノルディックポールの貸し出しあり。

オープンハウス 鉄道立体化を含む花小金井駅周辺のまちづくり

道路と鉄道の立体化を含む花小金井駅周辺における将来のまちづくりと、西武新宿線の田無駅から花小金井駅付近が鉄道立体化の検討対象区間に位置づけられていることについて、概要を説明します。
とき 11月1日（火）～3日（木・祝） 午前10時～午後4時
※荒天中止。
ところ 花小金井駅北口駅前広場
問合せ 道路課☎042（346）9828

雨水を循環させよう 雨水浸透ます設置費用を助成

市では、屋根に降った雨水を地下へ浸透させる、雨水浸透ますの設置費用を助成しています。助成金の範囲内で、雨水浸透ます1基程度の設置が可能です。雨水浸透ますは、地下水のかんよう、湧水などの自然環境の保全や回復につながります。
また、大雨のとき、下水管に急激に大量の雨水が流れることを防ぐため、治水・浸水対策にもなります。
※助成を受けるには、浸透ますを設置する前に、申請が必要です。
※設置後、雨水浸透ますの中に堆積した落ち葉や土の除去などの保守が必要です。
問合せ 水と緑と公園課☎042（346）9831

地域で災害に備える 自主防災組織を作りましょう

発災時には、互いに協力し、助け合うことが被害の軽減につながります。近所の皆さんと話し合い、自主防災組織を作りましょう。
◆まずは自主防災グループから登録を
自主防災グループは10世帯以上から登録できます。登録すると、地域防災フォーラムの参加、各種防災セミナーの案内、防災訓練への支援が受けられます。
◆自主防災組織へ補助金を助成
50世帯以上の自主防災組織には防災資器材の購入費や、運営経費などの一部を補助します。詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 防災危機管理課☎042（346）9519

小平ふるさと村 ふるさと村の村まつり

演芸やマルシェなど、盛りだくさんの催しを開催します。日暮れからは、園内で竹灯りなどを点灯し、秋の夜長を楽しめます。
とき 11月3日（木・祝） 午前10時～午後6時
※雨天の場合は5日（土）に順延。
ところ 小平ふるさと村
内容 アクセサリーや雑貨などのハンドメイドマルシェ、手づくり体験教室、太神楽の曲芸、お囃子・和太鼓の演奏、大学生による遊戯コーナー、福祉施設の自主製品販売ほか
問合せ 小平ふるさと村☎042（345）8155

小平市民文化祭

◆小平大正琴の会演奏会
とき 10月30日（日） 午後1時30分開演 1時開場
ところ ルネこだいら中ホール
内容 大正琴演奏7団体49人が日ごろの成果を発表
問合せ 小平大正琴の会・石井☎042（343）3463

◆小平市日本舞踊の会合同発表会
とき 11月3日（木・祝） 正午開演 11時30分開場
ところ ルネこだいら大ホール
問合せ 小平市日本舞踊連盟・花柳☎042（342）0573

◆小平市写真連盟写真展
とき 11月9日（水）～13日（日） 午前10時～午後5時（13日は午後4時まで）
ところ ルネこだいら展示室
問合せ 小平市写真連盟・國友☎090（5788）2854

◆小平の今昔 街道（青梅街道を中心に）
とき 11月12日（土）・13日（日） 午前10時～午後5時
ところ 中央公民館地下実習室
内容 写真、地図でみる青梅街道の変遷と街道・祭事研究家の長澤純一さんによる講演会
※講演会は12日（土）の午後2時から3時。
問合せ 小平郷土研究会・坂下☎042（563）7498

◆小平マンドリンクラブ定期演奏会
とき 11月13日（日） 午後2時開演 1時30分開場
ところ ルネこだいら中ホール
内容 春の海、ビートルズメドレ、セビリアの理髪師ほか
問合せ 小平マンドリンクラブ・青木☎042（342）0803

小川にぎわい広場 アンケートを実施

小川駅西口地区市街地再開発事業では、敷地の北西部分に、約千平方メートルの（仮称）小川にぎわい広場を整備予定です。
広場の設計にあたり、意見を伺います。アンケートは、小平市ホームページ（左図QRコード）から提出できます（持参・送付・ファクシミリ・電子メール可）。
※アンケート用紙は、西部出張所、小川西町公民館、小川西町図書館、問合せ先にあり、各施設のアンケート回収ボックスに提出できます。
とき 10月20日（木）～11月9日（水）
問合せ 公共施設マネジメント課（〒187－8701 小平市小川西町1－1）☎042（346）9557、FAX042（346）9513、✉facility-mg@city.kodaira.lg.jp

木造住宅 無料耐震相談会

家の耐震性への不安や、耐震化に関する疑問はありませんか。耐震改修の費用や工事内容など、経験豊富な建築士が答えます。
とき 11月22日（火） 午後1時30分～4時30分
※1人35分程度です。
ところ 中央公民館学習室4
対象 昭和56年5月31日以前に市内に建築された木造住宅の所有者
定員 8人
申込み 11月15日（火）までに、電話で建築指導課へ（先着順）☎042（312）1145

クリーンメイトこだいらを募集

クリーンメイトこだいらは、ボランティアとして、住む地域でごみの減量とリサイクル推進の指導的な役割を担う方です。ごみ減量のためのアイディア出しや、3R（ごみを減らす、繰り返し使う、再資源化する）活動の情報交換、環境イベントでの啓発活動などをします。
任期は12月1日から令和6年11月30日までの2年間です。
申込み 資源循環課へ☎042（346）9535

喫煙マナーアップキャンペーン ボランティアを募集

市内各駅で、小平市まちの環境美化条例の周知、歩きたばこや吸い殻のポイ捨て防止、喫煙マナーの向上の呼び掛け、駅周辺の清掃活動をします。
まちの環境美化の推進のために活動に参加しませんか。
日程 ▽11月1日（火） 花小金井駅、小川駅、一橋学園駅
▽11月2日（水） 小平駅、鷹の台駅、新小平駅
※いずれも午前7時30分から8時30分まで。詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 環境政策課☎042（346）9536

フードドライブを実施

◆ご家庭で余っている未利用食品をお持ちください
10月は食品ロス削減月間、10月30日は食品ロス削減の日です。市では、食品ロス削減月間に合わせて、フードドライブを実施します。寄付していただいた食品は、市内の子ども食堂や生活困窮の方の支援に利用されます。
とき 10月31日（月）まで（土曜・日曜日を除く）
ところ リサイクルセンター
内容 未利用食品の回収…米、缶詰、インスタント・レトルト食品、パスタなどの乾物、コーヒー、調味料ほか（未開封で包装や外装が破損していないもの、賞味期限が一ヶ月以上先のもの）
※生鮮食品不可。瓶詰め食品不可。
※回収できないものは、お持ち帰りください。
問合せ 資源循環課☎042（346）9535

参加店舗を募集 市内のお店の買い物でポイント還元キャンペーン

12月に市内の対象店舗での買い物などの決済で、スマートフォン用アプリau PAY、楽天ペイを使用すると、決済額に応じてポイント還元するキャンペーンの参加店舗を募集しています。詳しくは、お問い合わせください。
対象 市内の事業者（病院・医院など一部業種を除く）
※au PAYは、10月31日（月）までに加盟店審査が完了している店舗が対象です。
※楽天ペイは、キャンペーン期間中に加盟店審査が完了した場合も対象となります。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。
※申込みから加盟店審査完了まで、2週間以上かかる場合があります。
※すでにau PAY、楽天ペイに参加カード（お持ちの方）
申込み 10月20日（木）から、健康センターへ（電話可、先着順）☎042（346）3701

こだ健体操教室

家でも気軽にできるこだ健体操や筋トレで、足・腰の筋力アップや全身のバランス能力向上を目指しましょう。
とき 11月18日（金） 午後2時～3時30分 1時40分受付
ところ 小川西町公民館
対象 市内在住の方
定員 こだ健体操15人、こだ健イス体操10人
持ち物 参加カード（お持ちの方）、飲み物、フェイスタオル
申込み 10月20日（木）から、健康センターへ（電話可、先着順）☎042（346）3701

こだいら観光まちづくり協会 まち巡りガイドツアー

ガイドが解説しながら歩きます。
◆市内西部の彫刻巡り
東大和市駅から彫刻の谷緑道や市内西部の彫刻を巡り、武蔵野美術大学まで約4.5キロメートルを歩きます。
とき 11月12日（土） 雨天決行
集合 午前9時20分 西武線東大和市駅改札口
※解散は午後1時ごろ、武蔵野美術大学内。
費用 5百円
定員 15人
申込み 10月21日（金）から25日（火）までの午前9時から午後5時までに、電話または電子メールで住所、氏名（ふりがな）、電話番号を、問合せ先へ（申込み多数の場合は抽選し、10月27日（木）までに、当選者に電子メールまたは電話で通知）
問合せ こだいら観光まちづくり協会☎042（312）3954、✉info@kodaira-tourism.com
※歩け歩け記録証をお持ちの方は、持参してください。
※駐車場はありません。

東京土建小平東村山支部 住宅デー

市内6会場で、包丁研ぎ、まな板削り、無料住宅相談、子ども木工教室、社会福祉協議会への寄付金の受け付けなどを行います。
とき 11月6日（日）
ところ 東部公園（五小正門前）、天神地域センター公園、七小東公園（大沼公民館裏）、福祉会館前広場、中島地域センター公園、キッチンりぼん（小川西町4－14－21）
※いずれも午前10時から午後2時まで。包丁研ぎ（1世帯2本まで、予約の方を優先）の受付は、午後1時まで。
※中止の場合は、ホームページでお知らせします。
後援 国土交通省、東京都、小平市、小平市教育委員会、小平市社会福祉協議会ほか
問合せ 東京土建小平東村山支部☎042（342）2846

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などに対し、給付金を支給します。

支給額 1世帯当たり5万円
※1世帯につき一度まで。住民税非課税世帯と家計急変世帯の重複受給はできません。

対象
◆令和4年度住民税非課税世帯
令和4年9月30日時点で小平市に住民登録があり、かつ世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税である世帯。
※対象と思われる世帯には、11月上旬までに、確認書を送付します。
確認書記載の口座番号などに変更がないか確認し、必要書類を提出してください。
※世帯の中に、令和4年1月2日以降に小平市へ転入した方がいる場合など、一部申請が必要な場合があります。

◆家計急変世帯
次のすべてに該当する世帯
▷住民税非課税世帯以外のうち、令和4年1月から12月までの間に、家計が急変した
▷世帯全員それぞれの令和4年度分の年収見込み額が、住民税非課税水準に相当する額以下になった
※受給には申請が必要です。申請書を、小平市ホームページからダウンロードし、該当する月の給与明細など、収入がわかるものと併せて送付してください。

――共 通――
住民税が課税されている方の扶養親族のみからなる世帯は対象外です。
申請受付や申請書のダウンロードは、11月1日(火)から開始予定です。
申請期限は、令和5年1月31日(火)まで（消印有効）です。詳しくは、お問い合わせください。

小平市ホームページ

申請書などの送付先 〒176－8790 練馬区豊玉北3－21－7アリアス桜台2階 小平市緊急支援給付金担当

問合せ
▷10月31日(月)まで
小平市臨時特別給付金コールセンター☎0120(929)984（平日の午前9時～午後5時15分）
▷11月1日(火)から
小平市緊急支援給付金コールセンター☎0120(926)698（平日の午前9時～午後5時15分）